

Japan creation space monova (モノヴァ)は、モノづくりの情報発信をするショールームです。
日本各地のモノづくり企業、ギャラリースペースでライフスタイル提案型の企画展を開催しております。

展示会 & イベント案内

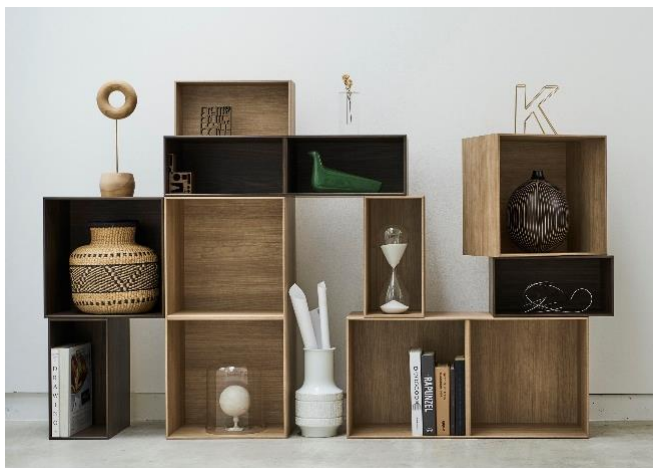
<現在開催中の展示会>日本の住まい 天然素材の敷物・壁紙 展



2019年9月5日(木)～10月1日(火)

暮らしに寄り添う 端正で自由な箱家具 展

創業92年の奈良の建具メーカーが提案する新しい暮らし方。
独創的な技術とアイデアによるものづくりを紹介します。



2019年10月3日(木)～10月15日(火)

津軽こぎん刺しの歩み 展

江戸時代頃から、衣服の補強・保温を目的に生み出されたこぎん刺し。
現在ではファッションとしても広く愛される、青森県の伝統工芸です。



2019年9月1日 (日)

韻 -HIBIKI- 視聴会

炭で作られた世界初の調音ボックス韻(HIBIKI)
実際に音の違いを聴き比べ、その効果を体感いただけます。
音にこだわる方に、音のスペシャリストが詳しく解説します。

《会場》OZONE4F小会議室B
《時間》13:00～15:00
参加無料/要予約。monovaへのメールまたはお電話にて承ります。



～新商品情報～

Act /

株式会社セラミック・ジャパン【愛知県】

愛知県の瀬戸焼のメーカー、セラミック・ジャパンより
新商品の「Act/」をご紹介します。



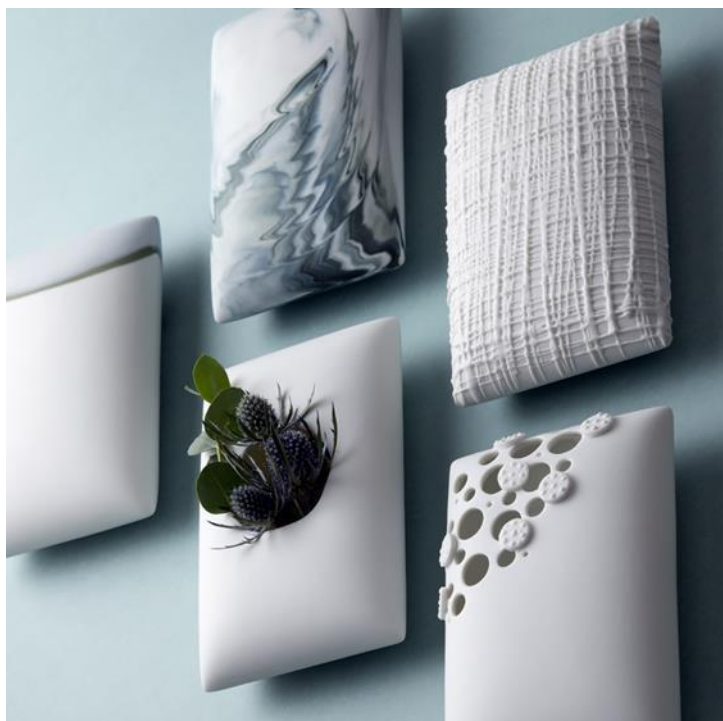
2019年10月5日 (土)

こぎん刺しワークショップ

(有) 弘前こぎん研究所の成田貞治さんを講師に迎え、こぎん刺しの
コースターをつくるワークショップを開催します。

《会場》monova
《時間》1回目: 13:00～14:00 2回目: 14:30～15:30
参加費: 1650円(税込)/各回定員: 6名
参加無料/要予約。monovaへのメールまたはお電話にて承ります。

<お問合せ> Japan creation space monova 担当: 藤本
tel: 03-6279-0688 mail: info@monova-web.jp WEB: <http://www.monova-web.jp>
monovaでは各メーカーとの直接のお取り引きをサポートしています。
ご関心のあるバイヤー・プレス様に出展メーカーをご紹介しますので、気軽にお声掛け下さい。



Act/

株式会社セラミック・ジャパンが手がける新製品「Act/」は、デザイナーを介せず、セラミック・ジャパンのスタッフたち自ら考案した製品です。培われた技術をもとに、やきものが持つ可能性について探求し、形として表現したオブジェは全部で12種類。

壁面に掛けて飾ることができ、穴の開いたものには、花(生花又はドライ)を生けることができます。また、磁器の透光性を利用して明かりを入れたりすることも可能です。

それぞれの形状に、様々な加工技法が施されています。



Act/1 hollow



Act/2 slit



Act/3 hallucination



Act/4 granito



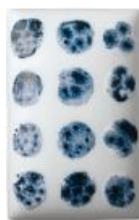
Act/5 draft



Act/6 rain drop



Act/7 fabric



Act/8 scab



Act/9 dent



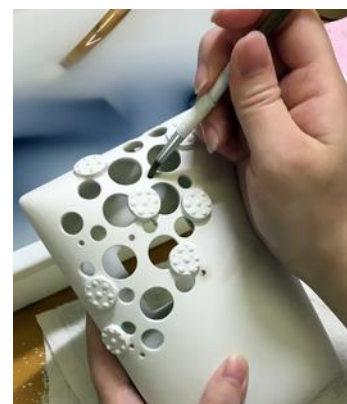
Act/10 odd



Act/11 slope



Act/12 scratch



【価格】・・・¥8,000 +TAX

【サイズ】・・・10×16×4.5cm

成形途中で生じる模様や、焼成中に歪む現象がある商品ですので、同じ品番の商品でも、仕上がりはすべて異なります。

【株式会社セラミック・ジャパン】

歴史ある焼物の街、愛知県瀬戸市に1973年に創立。当初から一貫したデザインポリシーのもと、瀬戸の伝統技術を活かし、陶磁器製品の企画・製造・販売をしている。確かな技術と現代にふさわしいデザインが融合した、実用性と芸術性の高い製品は様々なデザイン賞を受賞し、MoMA パーマネントコレクションに選定されるなど、国内外で大きな評価を得ている。

<お問合せ> Japan creation space monova 担当：藤本
tel : 03-6279-0688 mail : info@monova-web.jp WEB : <http://www.monova-web.jp>

monovaでは各メーカーとの直接のお取り引きをサポートしています。
ご関心のあるバイヤー・プレス様に出展メーカーをご紹介しますので、気軽にお声掛け下さい。

monova主催

「日本の住まい 天然素材の敷物・壁紙展」を開催！

開催中～2019年9月3日（火）

消臭効果のある籐の敷物、国産イ草のござ、天然木の壁紙をご紹介します。
日本の暮らしに古くから馴染みのある素材を、より使いやすく選びやすくご提案いたします。



有限会社 野々山籐屋 / 籐のオーダーマット



GOZA.(九州物産 株式会社) / 国産イ草を使用したオーダーござ



株式会社 サカモト / 天然木の壁紙「ウッドピール」

天然素材で心地よい空間に。

好きなサイズでオーダーができる籐とござの敷物や、壁紙として気軽に活用ができる天然木の壁面材。長年日本人の暮らしに寄り添ってきたメーカーが考える、現代の日本の暮らしに併せたインテリア・建材をご紹介します。籐は調湿効果・消臭効果に優れ、敷物として使うと部屋全体を消臭したり、触れた部分の湿気を吸い込むため肌あたりもさらさら気持ちよく、また、ござに使われるイ草の香りにはリラックス効果や集中力を高める効果があり、馴染みのある爽やかな質感で、この夏に是非注目頂きたいアイテムです。また、天然木の壁紙「ウッドピール」は本物の木を極薄に加工する特殊技術が活用され、より簡単に木のある心地の良い空間を実現させます。

【セミナー開催のおしらせ】

<籐職人が伝える籐が持つ驚きの消臭効果> 2019年8月24日(土)

【展示内容】

有限会社野々山籐屋 / 消臭効果のある天然素材「籐」のオーダーマット

愛知県東郷町の籐専門の会社「野々山籐屋」は、籐の可能性を探る研究を長年続け、研究機関の協力を得て、籐が持つ高い消臭効果を実証しました。心地よい肌あたりと消臭効果で、夏におすすめの籐むしろをお好きなサイズでオーダーできます。

nonoyama-touya.com/

GOZA.(九州物産株式会社) / 国産イ草のセミオーダーのござ・その他インテリア

国産イ草を使った新しいインテリアを提案する「GOZA.」は、福岡県柳川市の“花ござ”メーカー九州物産が手がけるブランドです。今回は、伝統の花ござならではの多様な色・織柄から選べるゴザのオーダーを承ります。 goza-studio.com

株式会社サカモト / 天然木の壁紙「ウッドピール」

森林文化都市・埼玉県飯能市にある、木製建具メーカー株式会社サカモトが手がける「ウッドピール」は、独自の技術で木材を極薄のシート状に加工。天然木ならではの安らぎと高級感のある空間が、建築物を選ばず幅広く実現可能です。展示では全16種類の材質サンプルをご用意いたします。 eco-sakamoto.co.jp

－開催概要－ 日本の住まい 天然素材の敷物・壁紙展

会 期：2019年7月4日(木)～2019年9月3日(火)

10:30 - 19:00 / 最終日は15:00迄 水曜定休

入場無料

会 場：monova gallery

場 所：東京都新宿区西新宿3-7-1

リビングデザインセンターOZONE 4階

主 催：japan creation space monova

株式会社トーマ 主催

「暮らしに寄り添う 端正で自由な箱家具 展」を開催！

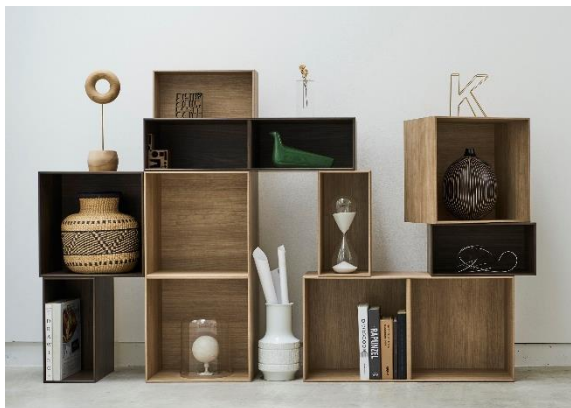
2019年9月5日（木）～2019年10月1日（火）

創業92年の奈良の建具メーカーが提案する新しい暮らし方。
独創的な技術とアイデアによるオンリーワンのものづくりを紹介します。

TOMA

V-TISS LIGHT

薄型ユニットシェルフ

暮らし方や生活シーンに合わせて
積み木のように組み合わせる箱家具

「V-TISS LIGHT」は、外からは見えないように金属フレームを内包することで、驚きの薄さと実用性を兼ね備えた端正な収納ボックスのシリーズです。

住宅ドアなどを92年にわたり製造してきた株式会社トーマが、板の表面シート1枚だけを残してカットし、その板を折り曲げて組み立てる技術「Vカット工法」を応用することで生まれました。

薄く端正な外観は、置かれる空間のイメージをモダンに引き立てます。全てのユニットが正方形をもとにしたサイズで設計され、ネジや穴がないデザインなので縦置き、横置きだけでなく上向きにして使用してもデザインの品位が崩れません。

配置の自由度を高める天板や脚のオプションパーツに加え、このたび表面素材のバリエーションをご紹介できるようになりました。

その時々暮らし方や生活シーン、好みのテイストに合わせて組み合わせ、より美しく住まうためのアイデアを是非本展示でご覧ください。

【展示内容】

V-TISS LIGHTシリーズの各ユニットと、暮らしに合わせたオススメの組み合わせプランをご用意しています。

【株式会社トーマ 概要】

1927年創業。奈良で92年の歴史を持ち、住宅のクローゼット、リビングドアなどを中心に国内製造を行う家具・建具メーカー。

木製品加工の生産技術と品質を一変させたVカット工法の開発をはじめ、創業から今日に至るまでの継続してきた技術革新や独創的な製品づくりによって、業界から「技術とアイデアのトーマ」と評価されています。 <http://www.e-toma.com/>

－開催概要－ 暮らしに寄り添う 自由な箱家具 展

会 期：2019年9月5日（木）～2019年10月1日（火）

10:30 - 19:00 / 最終日は15:00迄 水曜定休

入場無料

会 場：monova gallery

場 所：東京都新宿区西新宿3-7-1

リビングデザインセンターOZONE 4階

主 催：株式会社トーマ

monova主催

「津軽こぎん刺しの歩み展」を開催！

2019年10月3日（木）～2019年10月15日（火）

江戸時代頃から、衣服の補強・保温を目的に生み出されたこぎん刺し。
一時は衰退しますが、今ではファッションとしても広く愛される、青森県の伝統工芸です。

KOGIN



縫って、着て。こぎん刺しが今ブームに。

江戸時代、津軽の農民は木綿の衣装を着ることが許されず、麻地の着物を何枚も重ね着することで、冬の寒さをしのいでいました。そこで、農村の女性たちが補強と保温のために麻生地に着物に、木綿の糸で刺子を施して生み出されたこぎん刺しは、北国の厳しい自然の中で生きてきた女性の知恵の産物です。江戸時代中期から明治に入ると木綿糸が農民にも手に入りやすくなり、装飾的な豪華なこぎんが刺されるように。地域ごとに象徴となる文様が生まれるなど更に親しみが広がります。しかし、その後近代になり安価で大量な綿布が入るようになると、手作業で手間のかかるこぎん刺しは衰退の一途を辿ります。そこで、こぎん刺し復興の立役者となったのが、昭和7年に民芸運動を提唱した柳宗悦らの勧めを受けて再興に努めた、弘前こぎん研究所の祖となる「財団法人木村産業研究所」でした。今では、こぎん刺しならではの多彩な柄表現が人気となり、手作りを楽しむ人が増加。「こぎんブーム到来」とも言われ、洋服やアクセサリなどファッションに広く取り入れられています。本展示では、こぎん刺しの歴史や、こぎん研究所による、人気のこぎん刺しアイテムをご紹介します。

【ワークショップ開催のお知らせ】

(有)弘前こぎん研究所の成田貞治さんを講師に迎え、こぎん刺しのコースターをつくるワークショップを開催します。初めての方でも挑戦しやすいよう、半分縫い上がっている体験セットをご用意いたします。是非奮ってご参加くださいませ。

開催日時:10月5日(土) 1回目:13:00～14:00 2回目:14:30～15:30

参加費:1650円(税込)/各回定員:6名/会場:monova/要予約(03-6279-0688)

【展示内容】

津軽こぎん刺しの歴史を紹介するパネルや作業着などの展示の他、名刺入れやポーチ、バッグ、ランチョンマット、しおり、アクセサリ、くるみボタンなど、津軽こぎん刺しをあしらった人気の小物類をご紹介します。

有限会社 弘前こぎん研究所

昭和7年、「財団法人木村産業研究所」として設立。その中で、民芸運動の柳宗悦らの勧めにより「こぎん」の資料収集等基礎的研究を始め、昭和37年に弘前こぎん研究所に引き継ぎ、現代まで伝統工芸である津軽こぎん刺しの普及に努めています。伝統を守りつつ、現代のエッセンスを取り入れたバッグや洋服など、日常に取り入れやすいアイテムを生み出し、ファッションブランドとのコラボレーションなども行っています。

<http://tsugaru-kogin.jp/>

－開催概要－ 津軽こぎん刺しの歩み展

会 期：2019年10月3日(木)～2019年10月15日(火)

10:30 - 19:00 /最終日は15:00迄 水曜定休

入場無料

会 場：monova gallery

場 所：東京都新宿区西新宿3-7-1

リビングデザインセンターOZONE 4階

主 催：japan creation space monova 協力：(有)弘前こぎん研究所